

プレシャス Precious

http://web-precious.com

話題! ベトナムの「アマン」へ!
**心躍る「夏旅」が
ラグジュアリーの
真髄!**

最新「旅名品」と
贅沢なバカンスへ
南アフリカ感動旅

「ひざ下丈」スカートで
女力が目覚める!

「ビジネス・イヤリング」の
成功法則を知っていますか?

しごと
なでしこ 小学館女性誌
合同プロジェクト
実施中!

2016 AUGUST 8

夏は5割塗ればOK/

驚異の

「ゴーグルゾーンメーク」

『ボッテガ・ヴェネタ、

暮らしの名品

杏、カラーストーンの
艶に魅せられて

<真夏のファッショントレンド大特集> 決定版! こなれカーキ&清涼グレーを軸に、
こんなに暑い盛夏を乗り切るシックカラー・ワードローブ

「シックトーン」配色なら
毎日、カジュアルでも
美しく生きていける!

Life is so precious!

仕事も人生も もっと楽しく！ 美しく！ — 1 —

撮影／Francesco Dolfo 取材／Yuki Katagiri レイアウト／attik 文／剣持亜弥(HATSU) 構成／大庭典子

イタリアの美と伝統を宿した プロダクトに注目が集まる。 人の手と心を伝えるデザイナー

プロダクトデザイナー
マティルデ・アントナッチさん

37歳。プーリア州生まれ。ファッショングループを学び、インターンとして渡仏。帰国後、イタリア大ブランド傘下のレーベルでメンズウェアのデザイナーとして活躍。2015年6月、イタリアにこだわったプロダクトをデザイン・製作する「STORIES OF ITALY」をビジネスパートナーとともに設立。



MILANO



世界各国キャリアへ、5つの質問

- Q1 仕事の成功のためにしている習慣は？
実家を離れるときに母がくれた、近所の川原の小石がお守り代わり。
Q2 バッグに必ず入っているもの3つは？
歴史小説、鉛筆、デザイン用ノート。
Q3 あなたの街のストレス解消スポットは？
ボローニャ。弟家族と会い、姪っ子と思いきり遊ぶとストレス解消。
Q4 理想の週末の過ごし方は？
マラケシュへ一人旅に。月に一度は行きたいくらい好きです。
Q5 人に言われてうれしいほめ言葉は？
「君は古風なエレガンスをもっている人だ」

4月に開催されたミラノ・サローネ
国際家具見本市で注目されたキーワード
に「スロー・デザイン」があった。
そのひとつが、マティルデさんの花瓶
だ。ヴェネツィア・ムラーノ島の、13
世紀から続く伝統技術である吹きガラ
スが、温かみと優しさを感じさせる。

プロダクトデザイナーとして独立す
る以前、マティルデさんは15年間、メ
ンズファッションのデザイナーとして、
ミラノ、パリ、ロンドン、さらにスウ
エーデンと、国内外で活躍していた。
「有名ブランドで洋服をつくることは、
純粹にうれしかった。私のデザインが
求められるところならどこへでも行き

ました。でも、だんだんと気がつき始
めたんです。今日の新作は、明日には
もう過去のものだ、と。自分がデザイ
ンした洋服を見て、「心が入っていない
手を感じられない」と思ったとき、イ
タリアに戻って、人の手と心を感じら
れる作品をつくろう、と決めました」
そして生まれたのが、「STORI
ES OF ITALY」だった。マ
ティルデさんと、ビジネスパートナー
の男性、ふたりのデザイナーのアイデ
アを、イタリア各地の伝統工芸技術
をもつ職人の手で形にしていく。「デザ
インも素材も技術もイタリア製のプロ
ダクト。商品カタログの紙やインク、

包装紙までイタリア製にこだわる。
「大きさかもしれないが、ここにた
どり着いたのは、私のルーツが影響し
ていると思います。仕立て屋の祖母、
家具職人の祖父、母は建築家で美術教
師、父はカメラマン。故郷、ブーリア
の歴史と風景」。イタリアには、残
すべき豊かな文化遺産がこんなにもあ
る。それを、作品を通して「伝えたい」
カタログには、作品のひとつひとつ
に、どんな工具を使用し、どれくらい
時間をかけ、どんなふうにつくったか、
が記載されていた。人の手と、心、そ
してそれをつなぐ長い物語が、使う人
の所にまで確かに届くように。